



パーソル

リスキリング & キャリアシフト実現に向けて



キャリア自律支援プログラム

パーソルプロセス&テクノロジー株式会社

社員の主体的な成長を応援し、 変化に対応できる組織をつくる

自ら学び、自らを変化させていく人材が求められています。
人生100年時代、組織に依存することなく自らのキャリアを
つくれる人材は、どれくらいいますか？

組織として、社員のキャリア自律や自己成長を応援できていますか？

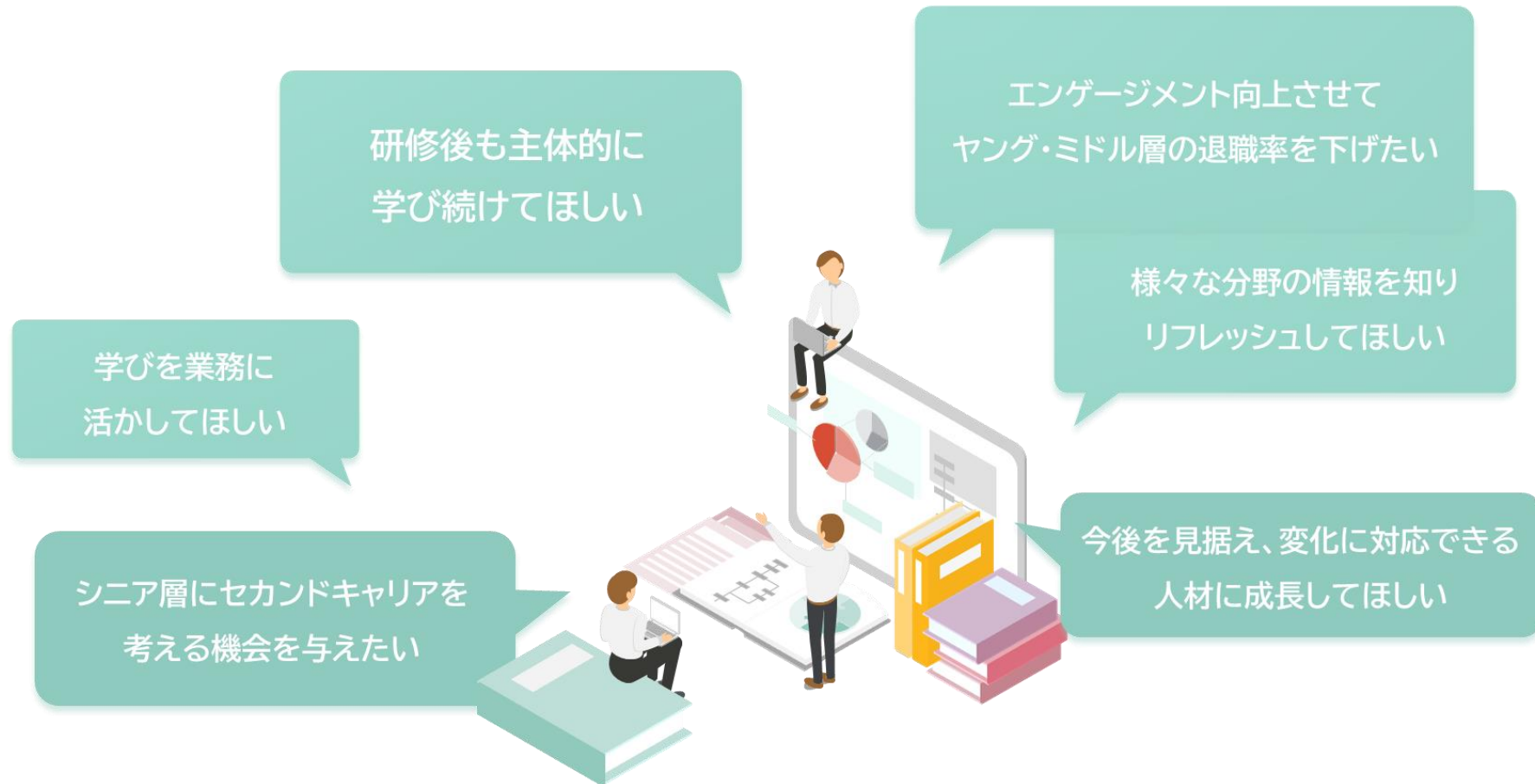
「プロテア」は、社会変化に適応し、未来をつくっていく社員の成長を
応援するためのキャリア自律支援プログラムです。

キャリア自律を定量化できるようにキャリア資産として可視化することで、
社員と組織の持続的な成長を支援します。



人材開発に関する主な悩み

我々のプログラムは、「体験する・やってみる」ことだけではなくその前後にある理由を言語化し紐づかせて体験させるプログラム構成をしています。よくあるアンケートによる学習成果のチェックではなく、独自の成長測定メソッドを通して変化を可視化するのも特徴です。



キャリア自律支援サービス “プロテア”

プロテアは、企業が社員の「キャリア自律」を支援するためのサービス・ブランドです。
組織と社員と共にキャリア自律を“学ぶ”ことから、「実践」に移し「継続」するところまでを一貫してサポートします。

内省支援



キャリア自律を学び、自身のキャリア資産を可視化することで、キャリア自律行動を考え始める機会を提供する研修サービスです。

期待する効果

エンゲージメント

成長支援・効果検証

リテラシー向上

タレントマネジメント

越境支援



キャリア自律に実践的に取り組むための共同実践プログラムを提供します。手挙げ式・選抜メンバー等で数か月間、取り組む活動全般をプロデュースします。

期待する効果

エンゲージメント

成長支援・効果検証

リテラシー向上

タレントマネジメント

複業支援



プロテアのシステムをキャリア自律活動や複業を行う社員に提供し、効果や活動の可視化を行います。成長への影響も可視化することで図れるようになります。

期待する効果

エンゲージメント

成長支援・効果検証

リテラシー向上

タレントマネジメント

キャリア・セッション

キャリア自律の専門家による講義を受講し、キャリア自律の最初の一步を踏み出していただく研修です。キャリア資産アンケートを用いてキャリア資産を可視化することで、受講者が自身のキャリアについて考え始めるためのワークショップを行います。

コンサルティングによる支援

キャリア資産の可視化データを活用し、組織・個人への人材戦略を支援いたします。複業や越境体験などのキャリア自律に繋がる制度や施策の設計から、人事の施策・改善に寄与します。
(制度コンセプト設計・運用支援／人材育成計画支援／タレントマネジメント支援)

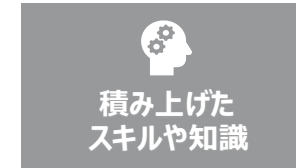
プログラムの特徴

我々のプログラムは、「体験する・やってみる」ことだけではなくその前後にある理由を言語化し紐づかせて体験させるプログラム構成をしています。よくあるアンケートによる学習成果のチェックではなく、独自の成長測定メソッドを通して変化を可視化するのも特徴です。



自己内省にフォーカスする

ワークショップを通して“体験”する事だけではなく、自己内省にフォーカスし、「自分はなぜ体験をやるのか」「やってみてどうだったのか」「結果どう活用できるのか」等、動機や結果を紐づけてしっかりと自分の内省が行えるサイクルを学べます。



積み上げた
スキルや知識



活動を支える
身体と心



環境に適応し
変化するチカラ

独自の成長度測定メソッド

『LIFE SHIFT』で示された「キャリア資産」の3項目を、法政大学・田中 研之輔氏の監修のもと、独自のアセスメント「プロティアン・キャリア診断」を開発し、自身のキャリアの棚卸を行う1指標として各資産の変動で継続的な成長度合いを測定できます。

キャリア自律支援とは

これまでのキャリアは、組織に属し組織内の昇進するための過程を示していることが多かったと思います。しかし、ワークライフバランス・環境や情勢が変化するのに対し、今後は働き方も・キャリアも変化に合わせて柔軟に対応する必要があります。変化に適応する能力を持ち、自分のキャリアを主体的に変形させるキャリアが「キャリア自律」です。

キャリア自律とは「組織に依存しない、自ら選択するキャリア」

ベースとなっている考え方

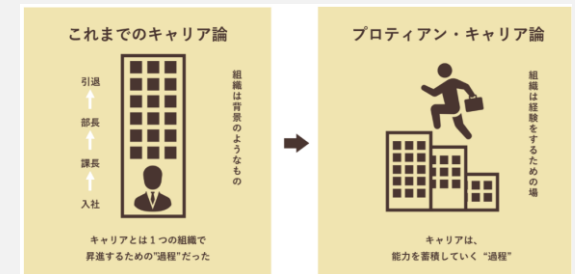
プロティアン・キャリア

変化に適応する能力を持ち、
自分のキャリアを主体的に変形させる
「変幻自在なキャリア」



プロティアン・キャリアにおける「キャリア」とは？

キャリアは「結果」ではなく、
個々人が「何らかの継続
経験」を通じて「能力」を
蓄積していく「過程」



出典：一般社団法人プロティアン・キャリア協会
(<https://protean-career.or.jp/about>)

世代別 キャリア自律支援の期待効果

『プロテア』のキャリア自律プログラムは、プロティアン・キャリア（変幻自在なキャリア）論における、キャリア戦略と行動変容を促します。

単なるキャリア研修ではなく、自らのキャリア課題を可視化し、支援を受けながら思考と行動を変化させます。
また、その変化を「キャリア資産」を定量的に可視化することで、変化を確認しながら施策を前に進めることが可能です。

	よくある課題	プロテアによる解決イメージ	キャリア資産
若手社員	<ul style="list-style-type: none">➤ 若手社員の早期離職に対策を打ちたい➤ 自身のキャリアを考える機会を提供したい➤ 自律的な学びを促進したい	<ul style="list-style-type: none">➤ キャリア支援に対する組織エンゲージメント向上➤ キャリア戦略の考え方が身につく➤ 自律的な学習や行動の習慣化	<ul style="list-style-type: none">➤ 生産性資産➤ 活力資産
ミドル社員	<ul style="list-style-type: none">➤ 成長が停滞しているので、成長意欲を刺激したい➤ 将来に向けて、長期的なキャリアを考える機会を提供したい	<ul style="list-style-type: none">➤ 自律的な行動変容の習慣化➤ 人生100年時代のキャリア戦略を立てられる	<ul style="list-style-type: none">➤ 生産性資産➤ 活力資産➤ 変身資産
シニア社員	<ul style="list-style-type: none">➤ ネクストキャリアを具体的に考え、動き出す機会を提供したい	<ul style="list-style-type: none">➤ 自身のキャリア課題の具体化ができる➤ 自律的な行動変容の習慣化	<ul style="list-style-type: none">➤ 活力資産➤ 変身資産

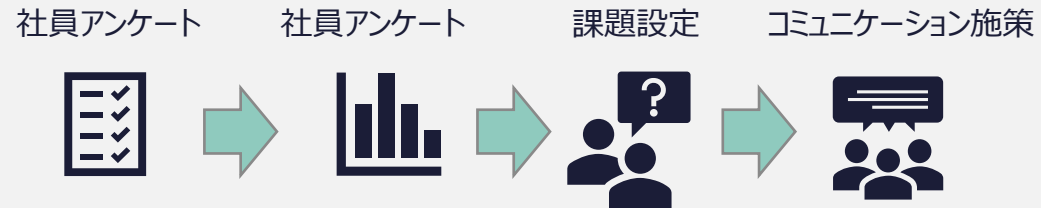
キャリア自律支援によるエンゲージメント向上

「サーベイ」だけのエンゲージメント施策だけでは、実効的な効果につながりません。

エンゲージメント向上のためには、個人のキャリア自律を軸とした行動変容と越境体験が必要です

従来のエンゲージメント 向上施策

組織内に閉じた施策になりがちで、
個々人のエンゲージメント向上につながりにくい



キャリア自律支援による エンゲージメント向上施策

個々人のキャリア自律を応援し、成長を支援することで
個々人のエンゲージメント向上につながる

個人の自律的な成長活動を応援し、共有する

可能性
を拡げる
後押し

セルフマネジメ
ント力を高める

成長を
可視化する

エンゲージメントの向上

キャリア自律支援プログラムの概要

プロテアでは、社員のキャリア資産を可視化し、自己成長につながる自律的なキャリアを築いていくことを後押しすることで、働き甲斐の向上と組織における成長を支援する仕組みを採用しています。日々入力されるログの状態や月次振り返りの実績状況を企業側はレポートとして確認することができ、状況の可視化が可能です
(企業レポートのシステムは2021年11月リリース予定)

経営・人事
(管理者)

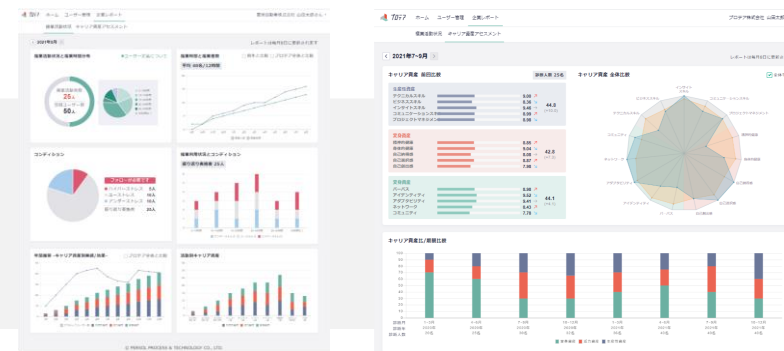
社員向けにガイダンスを弊社
コンサルタントが実施します

提供機能⑤



企業レポートとして
活動状況を一覧

※1 2021年秋リリース予定までは、弊社コンサルタントが作成し提出いたします



メンタリング内容の閲覧は
不可、実績値の閲覧のみ

提供機能①

提供機能②

提供機能③

提供機能④

社員

キャリア
自律研修

キャリア資産
診断

目標設定

プロテア
ポータル

プロテア
ログの登録

月次振り返り

メンタリング

提供機能：キャリア自律研修

キャリアの専門家が講師として「キャリアとは何か」「今後どう考えていくべきか」を詳しく講義します。
一方的なインプットではなく、キャリア資産アンケートの結果を用いて社員それぞれの“気づき”を見つけるワークショップも行います。

講義概要

変革の時代、キャリアとどう向き合うか

3つのキャリア資産を知る

自らを変化させるキャリア戦略の考え方

ワークショップ

自身のキャリア資産と向き合う

新たなキャリア活動を決める

※講義はオンラインを基本としております。
対面集合型の場合は、個別調整となります。



事前準備

キャリア資産アンケートを受診

キャリア・セッションの受講前に、セッション内で使用するキャリア資産アンケートを受けていただきます。（所要時間：約15分）

提供機能：キャリア資産診断

『LIFE SHIFT』で示されたキャリア資産の3項目を、法政大学・田中 研之輔氏の監修のもと、独自のアセスメント「プロティアン・キャリア診断」を開発し、自身のキャリアの棚卸を行う1指標とし活動の方向性を提示することができます。

積み上げたスキルや知識



生産性資産

活動を支える身体と心



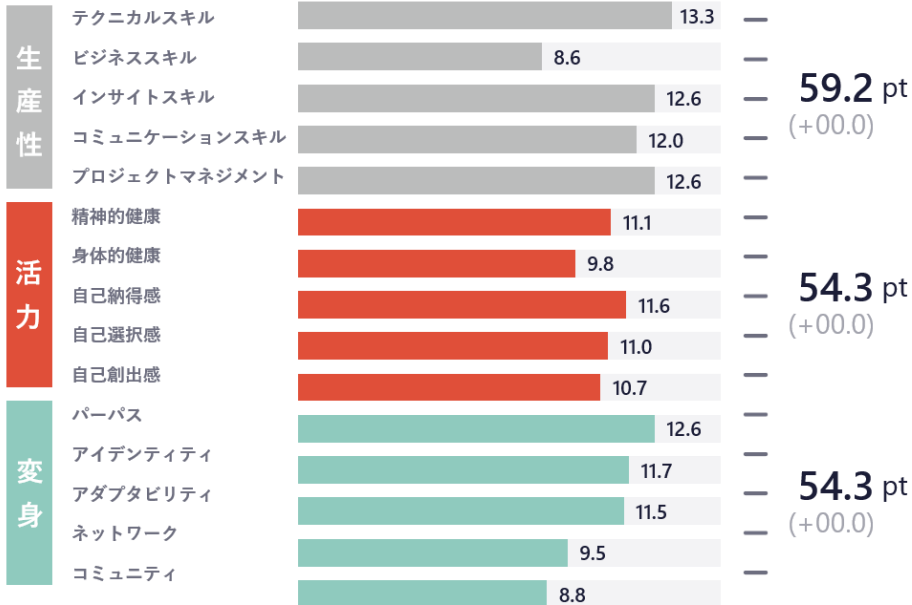
活力資産

環境に適応し変化する



変身資産

Before



After (キャリア自律活動 3か月後)



サンプル・データ

【ご参考】キャリア資産診断 監修

プロティアン・キャリア診断は法政大学教授 田中研之輔氏に機能監修いただき、
設問設計から資産活用まで新たに開発しております。

プロフィール



法政大学教授 田中 研之輔氏

専門 **キャリア論**

一橋大学大学院社会学研究科博士課程を経て、メルボルン大学、
カリフォルニア大学バークレー校で客員研究員をつとめる。博士(社会学)
大学と企業をつなぐ連携プロジェクトを数多く手がける。

著書

著書24冊。『辞める研修 辞めない研修』『井家の経営』等。
企業の取締役、社外顧問を15社歴任。
(連載)日経ビジネス・日経STYLE・プレジデントオンライン 他多数。
最新刊に『プロティアン』(日経BP)



提供機能：セルフマネジメント支援

興味・関心に沿った行動・学びの促進し、キャリア自律を促せるよう行動と内省をサポートします。月初に設定する目標に対して活動した日々のログ登録情報をマイページで可視化し、月末に振り返りを行うサイクルを繰り返し行うことで、マネジメント能力を高めるよう設計しています。



目標設定



プロテアログ



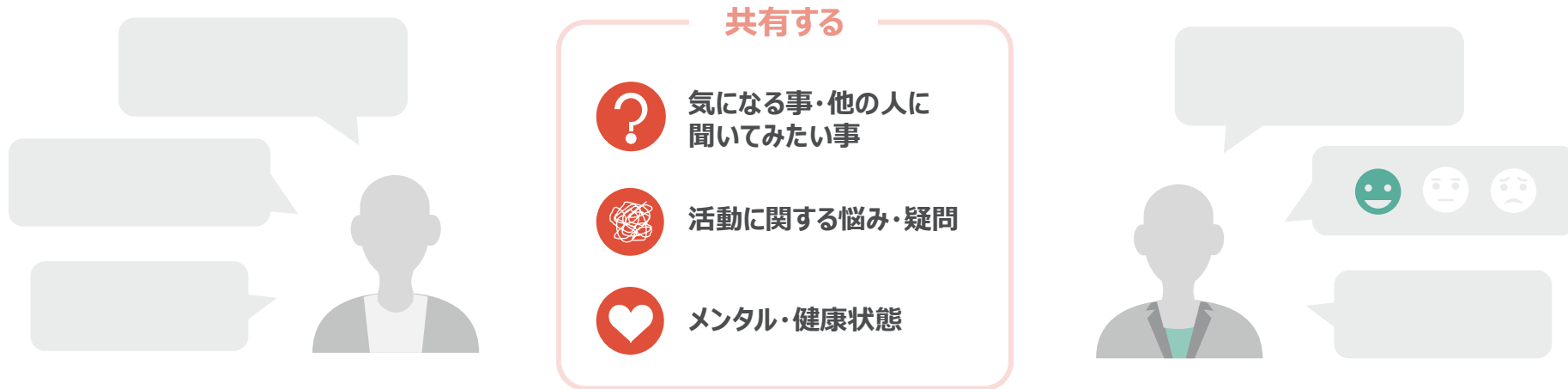
マイページ



月次振り返り

提供機能：メンタリング

メンタリングは、プロテア運営側が設けた基準をクリアするメンターがユーザーとメンタリング(MTG)を行い、越境体験を通して決定しきれない悩みやキャリア自律の振り返り状態の共有・相談や健康状態について第三者の目線でアドバイスしてくれる機会となります。



行動・意思決定の後押し

自己決定のサポートを通してキャリア自律を促進

第三者の客観的なコンディションチェック

セルフマネジメントのアドバイスを通して健全な活動に



提供機能：プロテア・メンター

メンタリングを行う実施者(メンター)は、自身もキャリア自律に繋がる活動を行いながら、メンタリングを実施している経験者を採用しています。



Unno Chihiro
海野 千尋

NPO法人 ArrowArrow代表理事
N女プロジェクト/ALT 他

大学卒業後、広告代理店・ITベンチャー企業にてプランニング、ディレクション他、多数経験。2013年にNPO法人にジョインし、働き方の企業コンサル、自治体共同事業推進、企業・自治体キャリアデザイン研修講師として活躍中。



Miyazaki Masaru
宮崎 将

パーソルプロセス&テクノロジー株式会社
ワークスイッチ事業部 プロテア事業部マネージャー
NPO法人二枚目の名刺、キャリアコンサルタント

大学卒業後、教育会社を経てインテリジェンス(当時)に入社。公共事業にて地方創生関連事業に従事。2018年にNPO法人二枚目の名刺にジョイン。越境体験の体現者として研究会を実施、キャリアコンサルタントとして活躍中。



Masuko Nana
益子 奈々

プロティアン認定メンター及びファシリテータ
キャリアコンサルタント資格複数所有

独立系IT教育ベンダーにて、IT技術者教育及び研修のコンサルティングに従事した後、大手AV機器メーカーシステム会社に転職。2014年ビジネススキル研修講師として独立。現在、企業向けキャリア研修、転職者・求職者向けキャリア形成支援を担当。



Maeda Hiromi
前田 宏美

大手食品メーカー 人事部
NPO法人二枚目の名刺/プロジェクトデザイナー

現在は食品メーカーにて人材・組織開発を担当。NPO法人「二枚目の名刺」に2018年より参画し、事業推進とプロジェクトデザイナーを歴任。本業ではIT企業のエンジニアを経て人事部門(採用、人材育成、制度企画等)に従事。

協業企業

一般社団法人 プロティアン・キャリア協会



提供機能：気づきや経験の共有会（グループメンタリング）

社員が各々プロジェクトや越境体験によって得られた気づきや体験を実施しているプロジェクトや越境体験のメンバー同士ではなく会社全体で越境体験を行っている人の共有の場を提供するワークショップです。

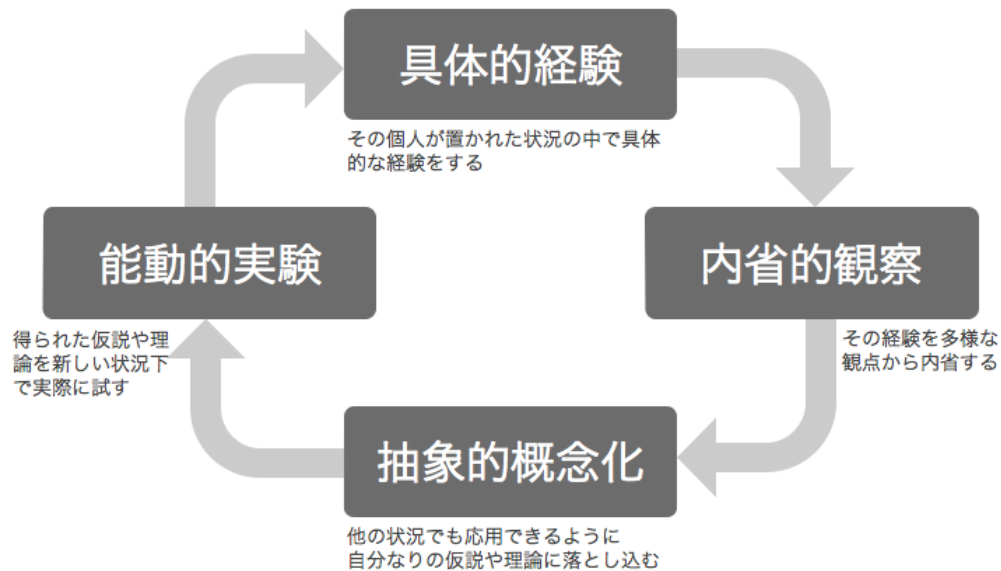


- ✓ 自分の体験を説明できるよう内省する機会が増える
- ✓ 他者の気づきや学びを自分に取り入れられる
- ✓ 越境体験者同士のコミュニティの形成の1歩が踏み出せる

提供機能：活動成果報告会

同じプロジェクトや越境体験を行った社員に対し、関係者全体の振り返りや活動報告を提供するワークショップです。この活動報告会を通して、企業側の担当者が主体となって社員の経験学習サイクルを促せるような形でサポートし、進めていきます。

コルブの経験学習モデル



✓ 他者へ発信することで経験学習のサポートができる

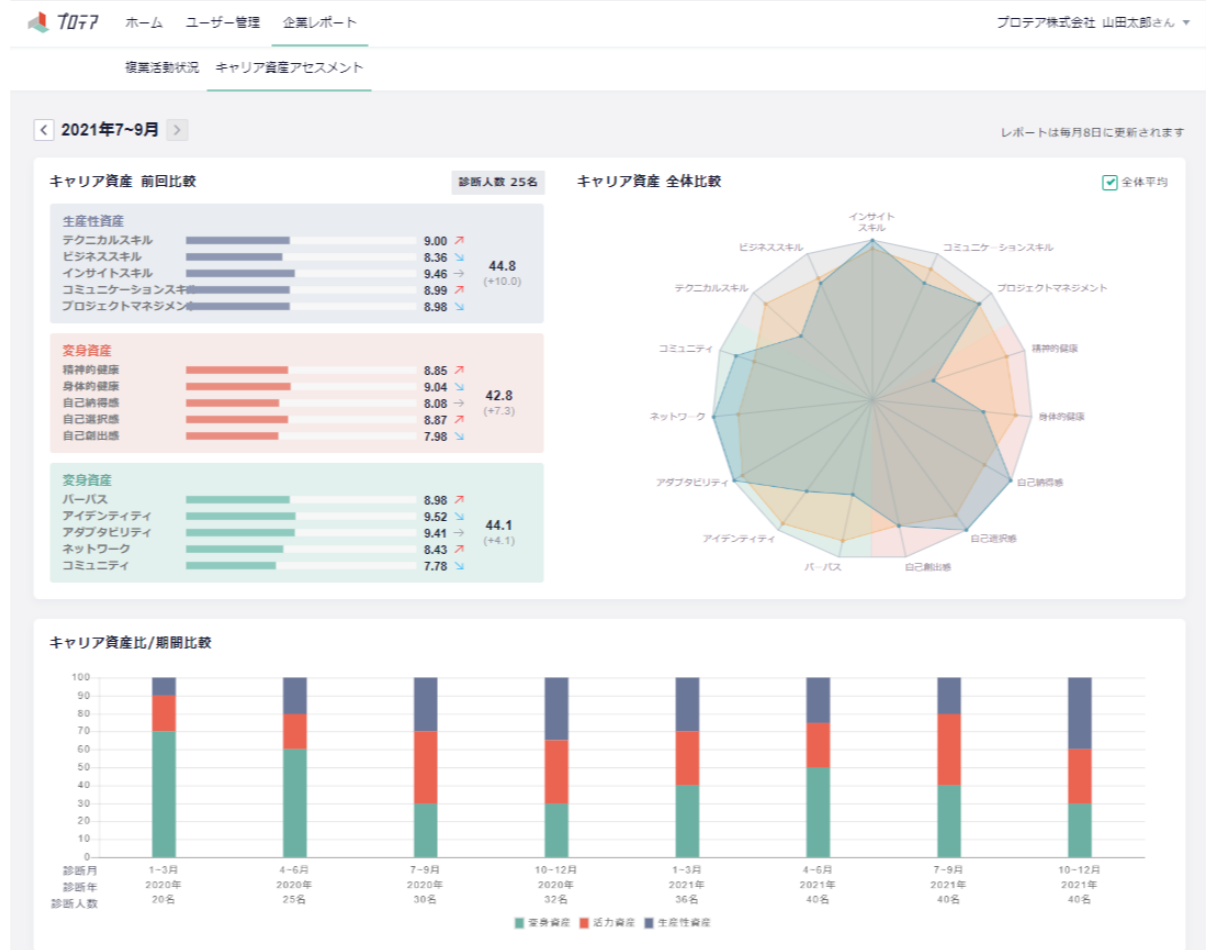
✓ 自分もやってみようと勇気づける場ができる

✓ 経験の学習サイクルを回せるようになる



提供機能：企業レポート

キャリア自律プログラムに参加している活動者の活動時間やコンディション、キャリア資産の推移を組織の単位、個人ごとに確認できます



お問い合わせ

本サービスのサービス詳細やお見積につきましては、個別ご対応をさせていただきます。



protea_info@persol.co.jp



パーソルプロセス&テクノロジー株式会社
ワークスイッチ事業部 事業開発統括部

成瀬 岳人、宮崎 将、熊谷 絵里香



プロテア

コンセプト

自律した社員の成長が、組織の成長につながる

サービス名の由来

“プロテア”は、プロティアンキャリアと同じ「思いのままに姿を変える神・プロテウス」を語源としています。また、南アフリカから熱帯アフリカにかけて自生する花である“プロテア”をモチーフとしています。太陽の光を浴び力強く咲き誇る“プロテア”の花のように、誰もが自分のためのキャリアを歩んでいけるよう願いをこめて

はたらいて、
笑おう。

